

Embedded Technology West 2016 (ETWest2016) 出展報告

SECプロモーショングループ 主任 荒川 明夫

IPA/SECは、2016年7月7日、8日の2日間、グランフロント大阪コングレコンベンションセンターにて開催された「Embedded Technology West 2016 / 組込み総合技術展 関西 (ETWest2016)」に出展した。また、展示会隣接会場にて、IPA特別講演及びIPAセッション各2枠、計4講演を実施した。

1 展示会概要

Embedded Technology West (ETWest)とは、一般社団法人組込みシステム技術協会 (JASA)が主催する西日本で唯一となる最新テクノロジーの専門技術展であり、組込みシステム開発にかかわる技術者や開発者向けに最新技術などの情報を発信しており、今回で11回目の開催となる。また、今回よりIoT Technology West が併催され、両展示会の共通テーマとして「“ものづくり”がわかる、“IoT”がわかる」を掲げ、開催された。

2 出展概要



IPA/SECは、事業成果の普及・啓発を目的として、本展示会に毎年出展している。

今年は、IPA展示ブースでのブースプレゼンを2日間で26回、SEC先端技術入門ゼミブースでの講義を2日間で12回、IPA特別講演を2日間で2回、IPAセッションを2日間で2回、計42回のセッションを実施した。

また、IPA/SECの事業を中心にIPAで取り組んでいる組込み系やIoTに関連する事業のパネル展示や資料配布を実施した。

3 IPA展示ブース



本出展では、展示ブースでブースプレゼン・パネル展示・資料配布などを実施し、隣接した小間にSEC先端技術入門ゼミブースを構え、運営した。

展示コーナーでは、障害対策・再発防止・未然防止をテー

マに「はじめてのSTAMP/STPA～システム思考に基づく新しい安全性解析手法～」「社会インフラのシステムトラブルを防ぐ～情報処理システム高信頼化教訓集～」のパネルを配置、つながる世界の開発指針をテーマにしたゾーンでは、「IoT開発者必見!! 国内初の『つながる世界の開発指針』」「『つながる世界の開発指針』を実現する対策技術」を配置、品質向上をテーマにしたゾーンでは、「品質改善に取り組みば生産性もアップ!」のパネルをそれぞれ掲出した。そのほか、「組込みソフトウェア開発の組織力を高める 組込みソフトウェア開発データ白書」「ソフトウェアの品質向上を目指して」「IoT開発におけるセキュリティ設計の手引」「情報セキュリティマネジメント試験」などのパネルを展示した。

「つながる世界の開発指針」や「組込みソフトウェア開発データ白書」への関心が高く、関連したブースプレゼンを聴講する来場者の姿が多く見受けられた。

4 SEC先端技術入門ゼミ



IPFA展示ブースと隣接設置したSEC先端技術入門ゼミブースでは、本出展の検討会で選出された外部有識者による初心者向けのチュートリアルを昨年に引き続き実施した。

ソフトウェア開発などの先端技術や取り組みを解説するSEC先端技術入門ゼミの今年の演目は、「Ruby入門」「CEP入門」「HEMSの現実と勘所」「サイバーセキュリティ入門」「初歩から学ぶアジャイル開発」「システムズエンジニアリング入門」を1日目に、2日目は、「要求分析の勘所」「セキュリティ設計(リスク分析)入門」「はじめてのSTAMP/STPA」「セーフティ&セキュリティ by デザイン入門」「定数管理のススメ」「『つながる世界の開発指針』の解説」と

いった内容で、どの講義も非常に多くの来場者が聴講し、2日間で536名が参加した。

セミナーやカンファレンスと異なり、参加者が直接、講師に質問を投げられるこの企画は、参加者に好評であり、アンケートには「知りたかった技術が短時間で理解できた」「もっといろんなテーマを企画して欲しい」「IoT時代における変化が理解できた」という意見が寄せられた。

5 IPA特別講演



グランフロント大阪内にあるインターコンチネンタルホテル大阪2F HINOKIでは、IPA特別講演を実施した。ご登壇いただいた方は、1日目に慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科 准教授の白坂成功氏、2日目は、名古屋大学大学院 未来社会創造機構教授の高田 広章氏。

どちらの講演も事前申込みの開始早々に満席となり、当日はキャンセル待ちの待機列ができるほどの盛況ぶりだった。白坂氏のテーマは「IoT時代のシステムデザインアプローチ～いかにしてIoTシステムをデザインするか～」、高田氏のテーマは「IoT時代の到来に向けた安全・安心な社会の構築への取り組み～分野横断的に活用できる『つながる世界の開発指針』の紹介～」である。

両名には、IPA特別講演の後にIPFA展示ブースへ移動していただき、SEC先端技術入門ゼミの講師も務めていただいた。

IPA特別講演ではそれぞれのテーマの全体像の話を、SEC先端技術入門ゼミでは、具体的な事例などを交えた話をしていただいた。

6 IPAセッション



IPAセッションでは、「システムモデリングの新潮流：STAMP/STPA紹介～システム理論に基づく新しい安全解析手法～」と「組み込み業界初『組み込みソフトウェア開発データ白書2015』の公開と狙い～個人依存から組織力活用型に向かうIoT時代の組み込みシステム開発～」をテーマに講演を行った。どちらの講演も満席となり、組み込みソフトウェア開発データ白書に期待する組み込み業界の関係者や、STAMPを新たな開発手法の参考とする参加者が多く見受けられた。

7 ETWest2016を振り返って



本展示会の開催場所がグランフロント大阪に移り、3度目の開催となった。大阪駅からのアクセスが良く、今回の出展も、過去最高の動員を記録できた。

今回は、新たな試みとして、事業内容を分かりやすく来場者に伝えるために制作した、「つながる世界の開発指針」の動画がある。残念ながら展示会場の中では、じっく

りと視聴いただける環境ではなかったが、パネル展示や資料配布以外にも我々の活動を知っていただくツールとして、今後も大いに役立てていき、来場者・参加者の理解度・満足度の更なる向上に努めていく。

また、今回も展示会場で来場者から数多くの貴重なご意見をいただいた。これらのご意見は、以降の出展の参考にすると共に、今後のIPA/SEC事業活動に活かしていきたい。



8 謝辞

IPA特別講演、IPAセッション、SEC先端技術入門ゼミ、ブースプレゼンにご登壇いただいた外部講師の皆様、並びに関係団体の皆様には、本展示会出展に際し、多大なるご支援を賜りました。ここに深謝いたします。

- ▶ ETWest2016 IPA/SECウェブサイト
<http://www.ipa.go.jp/sec/events/20160707.html>
 - IPAブースプレゼン・SEC先端技術入門ゼミ・IPA特別講演・IPAセッションの講演資料がダウンロードできます
 - IPA特別講演・SEC先端技術入門ゼミ(一部)の動画を公開しています
- ▶ 「つながる世界の開発指針」動画
<http://sec.ipa.go.jp/seminar/ondemand/index.html>
 - IPA展示ブースで投影した動画がご覧いただけます